旅

## 稲垣温泉連泊で行く

## 五所川原立佞武多と青森ねぶた祭

掲載No	東京発	6AEB5C30	東京 大阪列
22	大阪発	6CEB5C30	食事
			朝と、至ら、ツ

▶最少催行人員:11名

章期90日前 3000円再引 2シートガイプと。





出発日	8月4日					
			旅行代金(大人おひとり様)			
HI NE HO	13.174	0.611	1.612			
東京発	166,000円	169,000円	185,000円			
大阪発	196,000円	199,000円	215,000円			

※東京・大阪の共同募集コースです。原集員は初日東京駅から最終日東京駅まで同行します。 ※利用バス会社:弘南バスまたは十和田観光電鉄

※名古屋発着、現地合流についてはP39をご参照下さい。 ※写真は全てイメージです。

NEW 魅力たっぷり津軽周遊

→バス ⇒航空機 … 徒歩 = 列車 ~ 船 ++その他

東京 (10:20~12:20発) - 大宮 = 新大阪 (7:30~9:30発) - 京都 -名古屋=東京=新青森 新青森

→稲垣温泉・ホテル花月亭(休憩)→五所川原(早夕食後、圧倒的な迫力の巨大 な「立佞武多」を観覧席にて見物)→夜:稲垣温泉・同宿泊(奥津軽の名湯、源 泉掛け流しの宿)

午前:宿→津軽三味線会館(演奏ライブ)…太宰治記念館(斜陽館)→太宰治疎 関の家 (旧津島家新座敷)→ 芦野公園 (太宰治文学碑) … 芦野公園 = 津軽鉄道 ・風鈴列車 [自由席] = 津軽五所川原→棟方志功記念館→青森市内(早夕食後、 観覧席にて熱狂の「ねふた祭」を見物)→夜:稲垣温泉・同宿泊

午前:宿→鶴の舞橋 (岩水山を背景に架かる全長300mの優雅な橋)→盛美園 (和 洋折寮様式の館、国指定名勝) ··· 猿賀公園 (一面に咲く淡いピンク色の蓮の花)→

新青森=大宮=東京(17:30~19:30着) 新青森=東京=名古屋=京都= 新大阪 (20:30~-22:30着)



稲垣温泉 ホテル花月亭 露天風呂

五所川原立佞武多

「青森のねぶた」と「弘前ねぶ た』と並ぶ青森三大佞武多の -つで、高さが最大で20mを 超える山車の壮大な運行が魅

太宰の故郷・金木で津軽三味線ライブや津軽金山焼 の風鈴を客車内に吊るし、俳句の短冊を下げた夏の 津軽の風物詩・津軽鉄道 風鈴列車にも乗車。奥津 軽の名湯・稲垣温泉に連泊で、青森の祭を楽しみま

## NEW 1・2泊目は祭り会場から徒歩圏内ホテル

## 立佞武多・弘前ねぶた 夏祭り堪能 青森昼ねぶたと海上運行花火大会

旅行代金(大人おひとり様)

出発目	世保地	4.125	2.8126	17/15
8月5日	東京発	195,000円	199,000円	219,000円
	大阪発	225,000円	229,000円	249,000円

※東京・大阪の共同募集コースです。添乗員は初日新大阪駅か ら最終日新大阪駅まで同行します。 ※利用バス会社:弘南バ ス、十和田観光電鉄、三八五バスのいずれか ※部屋タイプ: 洋室(1泊目はシングルルーム利用) ※名古屋発着については P39をご参照下さい。 ※写真は全てイメージです。



弘前 ねぶた まつり

行程 → バス → 航空機 … 徒歩 = 列車 ~ 舶 ++その他

東京 (10:20~12:20発) = 大宮 =

1

新大阪 (7.30~9:30発) = 京都 = 名古屋=新青森

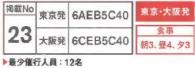
→ 夕刻:ホテルサンルート五所川原泊(早夕食後、ホテル目の前から圧倒的な追 力の巨大な「立佞武多」を自由見物、シングルルーム利用、天然温泉)

午前:宿···五所川原=津軽鉄道・風鈴列車(自由席)=金木→太宰治記念館 (斜陽館)…津軽三味線会館 (演奏ライブ)→太宰治疎開の家 (旧津島家新座敷) →午後:アートホテル弘前シティ泊(早夕食後、観覧席にて「弘前ねぶたまつり」 を見物)

午前:宿→田舎館村田んぼアート (稲を使って巨大な絵や文字を浮かび上がらせ る圧巻の田んばアート)→ 青森市内(観覧席にて「**昼ねぶた**」を見物)→**棟方志** 功記念館→青森市内 (早夕食後、観覧席にて祭のフィナーレ「**ねぶた海上運行** と青森花火大会」を満喫)→夜:弘前・同ホテル泊

午前:宿→八甲田山 (ロープウエーで山頂駅へ展望散策)→八甲田ホテル (ブナ の森に抱かれた名リゾートにてシェフ自慢の洋食コース昼食)→

新青森 = 大宮 = 東京(18:00~20:00着) 新青森 = 東京 = 名古屋 = 京都 = 新大阪 (20:30~-22:30着)















大迫力の五所川原立佞武多 青森花火大会とねぶた海上運行

青森県の代名詞ともいえる「ねぶた」を各所で満喫 します。五所川原ではホテルの目の前を通る大迫力 の立佞武多、運行スタート地点で見物する弘前ねぶ た、そして青森では祭り期間の最終日なので昼間の 運行と夜の海上運行をお楽しみいただけます。一泊 目のホテルには天然温泉もあり、連泊する弘前のホ テルではシモンズ製のベッドでごゆっくりとお休み Fau.